

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	スペイン語
科目基礎情報					
科目番号	0122		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	国際創造工学科 機械・制御系(制御コース)		対象学年	5	
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1	
教科書/教材	No r ma C.Sumomo著 スペイン語基本単語 2 0 0 0 (語研)				
担当教員	眞家 一				
到達目標					
1. スペイン語圏で行動する自信を身に付ける 2. スペイン語中級文法を習得する					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	スペイン語の中級文法が十分理解できる	スペイン語の中級文法がだいぶ理解できる	スペイン語の中級文法がほとんど理解できない		
評価項目2	スペイン語で自分の気持ちが十分伝わる	スペイン語で自分の気持ちがだいぶ伝わる	スペイン語で自分の気持ちがほとんど通じない		
評価項目3	スペイン語圏で行動する自信がついた	スペイン語圏で行動する自信が少しついた	スペイン語で行動する自信がなかった		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (C)					
教育方法等					
概要	学習者の口頭発表能力養成に重点を置いた中級スペイン語の講義				
授業の進め方・方法	スペイン語の中級文法と中級会話を声に出しながら学習し、身に付ける				
注意点	授業中、元気に声を出してスペイン語の文を反復できる学生の受講を希望します				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	存在の表現	hay,estar,tenerを使った存在の表現	
		2週	過去形 (3)	線過去の導入	
		3週	過去形 (4)	点過去と線過去の使い分け	
		4週	動詞gustar	gustarを使った幅の広い表現	
		5週	作文 (1)	文章を書く力を養う	
		6週	復習	第1週から第5週までの内容の復習	
		7週	(中間試験)		
		8週	疑問文 (1)	疑問詞を使った疑問文	
	2ndQ	9週	疑問文 (2)	疑問詞を使った疑問文	
		10週	疑問文 (3)	疑問詞を使った疑問文	
		11週	作文 (2)	文章を書く力を養う	
		12週	感嘆文	感嘆詞を使った感嘆文	
		13週	気持ちを伝える	感謝や悲しみを表す文	
		14週	復習	第8週から第13週までの内容の復習	
		15週	期末試験		
		16週	試験の見直し、スペイン語圏の文化	試験の見直しとスペイン語圏の文化についての講義	
後期	3rdQ	1週	不規則動詞 (1)	不規則動詞に慣れる	
		2週	不規則動詞 (2)	不規則動詞を含む文を自在に言えるようにする	
		3週	不規則動詞 (3)	不規則動詞を含む文を自在に言えるようにする	
		4週	未来形 (1)	未来形を含む文を自在に言えるようにする	
		5週	未来形 (2)	未来形を含む文を自在に言えるようにする	
		6週	復習	第1週から第5週までの内容の復習	
		7週	中間試験		
		8週	接続法現在 (1)	規則活用	
	4thQ	9週	接続法現在 (2)	語幹母音変化動詞	
		10週	接続法現在 (3)	ていねいな命令	
		11週	接続法現在 (4)	不規則活用	
		12週	接続法現在 (5)	願望・疑惑・感情・価値判断等の表し方	
		13週	接続法現在 (6)	願望・疑惑・感情・価値判断等の表し方	
		14週	復習	第8週から第13週までの内容の復習	
		15週	期末試験		
		16週	試験の見直し、スペイン語圏の文化	試験の見直しとスペイン語圏の文化についての講義	
評価割合					

	試験	課題	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0